

## ハンドシーラー KL-195 簡易マニュアル

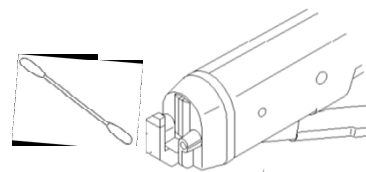
### チューブシール

1. メインユニットとハンドユニットをRFケーブルで接続します。
2. 電源スイッチをオンにします。
3. シールヘッドにチューブを挿入します。
4. トリガーレバーを引きます。シールランプの赤色の点灯を確認してください。
5. 赤いランプが消灯したら、約1秒以上待ってからレバーを離します。
6. チューブを取り外し、シール状態を確認してください。

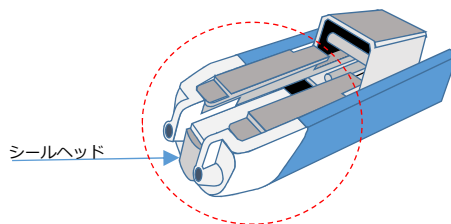
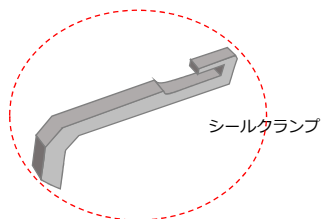
### 清掃

- ・ シール時にチューブの内容物が漏れ出た場合や、シールヘッドに汚れが見られる場合、シールするときにアーク放電が起こる場合などは、シールヘッド、シールクランプを清掃してください。
- ・ シールヘッド、クランプに汚れを付着したままにしておくと、アーク放電が生じるようになります。定期的に清掃してください。
- ・ シールヘッド、クランプに汚れや薬液等を付着したままにしておくと、付着した汚れが粘着・凝固し、正常に操作できなくなる場合があります。
- ・ 清掃に水、中性洗剤、消毒用エタノール等を使用された場合は洗浄後に完全に乾かしてください。

1. 電源スイッチをオフにします。電源コードも抜いてください。
2. メインユニットとハンドユニットからRFケーブルを外します。
3. ヘッドプロテクターを外します。
4. シールクランプを外します。
5. シールクランプ、シールヘッドを乾いた布や中性洗剤、消毒用エタノールを染み込ませた綿棒等で、清掃してください。清掃後は完全に乾かしてください。
6. シールクランプとヘッドプロテクターを組み立てます。
7. メインユニットとハンドユニットをRFケーブルで接続します。
8. 電源スイッチをオンにし、シールテストをしてください。



赤丸の範囲に汚れが付着しないように清潔に保ってください。



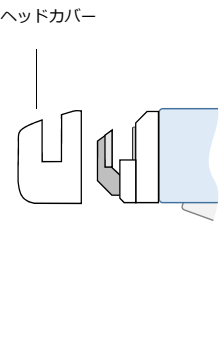
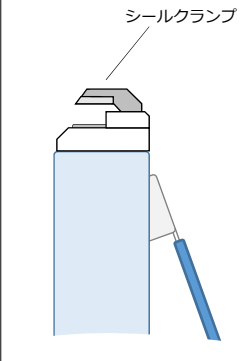
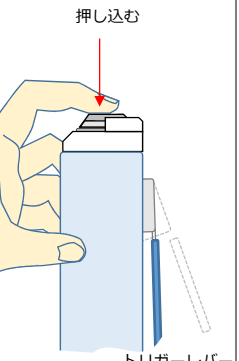
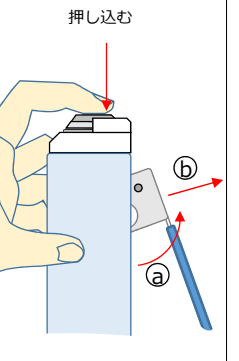
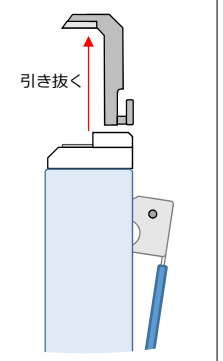
必ず取扱説明書の内容をご確認の上で、ご活用ください。

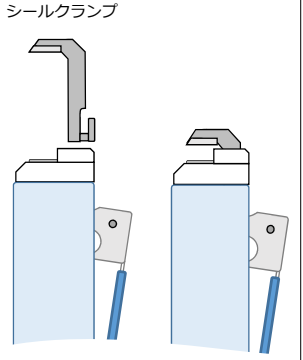
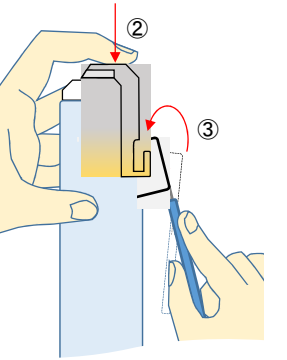
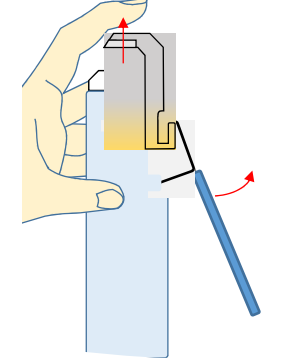
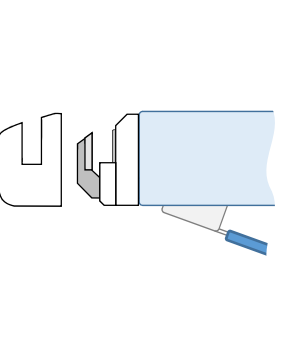
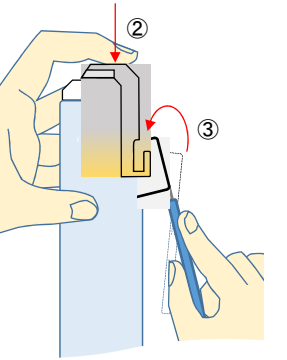
## SBカワスミ株式会社

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号  
TEL 044-589-8070 URL [www.sb-kawasumi.jp](http://www.sb-kawasumi.jp)

195-2110-01-KL

## ハンドユニットシールクランプの取り外し／組み付けマニュアル

シールクランプの取り外し方				
① ヘッドカバーを外す	② 縦に持つ	③ シールクランプを押し込む	④ トリガーレバーを外す	⑤ シールクランプを引き抜く
 <p>ヘッドカバー</p>	 <p>シールクランプ</p>	 <p>押し込む</p> <p>トリガーレバー</p>	 <p>押し込む</p> <p>引き抜く</p>	 <p>引き抜く</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘッドカバーの両脇を持ってカバーを外します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハンドユニットを縦に持ちます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シールクランプを指で奥まで押し込みます。</li> <li>自然にトリガーレバーが垂れ下がります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シールクランプを押し込んだまま、<b>④</b>トリガーレバーを開き、<b>⑤</b>横に引き出します。</li> <li>トリガーが外れると、横から見るとトリガー付け根に半円が見えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トリガーレバーが外れてフ緩んだ状態になったら、シールクランプを上引き抜きます。</li> </ul>

シールクランプの組み付け方				
① シールクランプを差し込む	② シールクランプを奥まで押し込む	④ シールクランプを固定する	⑤ ヘッドカバーをはめる	③ トリガーレバーのクランプバーをクランプフックにはめる
 <p>シールクランプ</p>	 <p>②</p> <p>③</p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃して乾かしたシールクランプをハンドユニット本体に差し込みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シールクランプを指で奥まで押し込み、「クランプフック」にトリガーレバーの「クランプバー」を引っ掛けます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シールクランプを押し込んでいた指を離すと、クランプが正しい位置に戻り、トリガーレバーが固定されます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘッドカバーの両脇を持ってカバーをはめます。</li> </ul>	

必ず取扱説明書の内容をご確認の上で、ご活用ください。